

「教材開発の基礎としての インストラクションデザイン」

第14講 授業力の向上

各務 友浩

(岐阜県教育委員会・指導主事)

資質・能力の向上

【目的】

- 教員の必要とする資質・能力を理解し、自己の資質・能力の向上を図り「学び続ける教員」になるための実践をできるようにする。

【学習到達目標】

- 教育委員会が必要とする資質・能力について説明できる。
- 資質・能力を高めるための校内研修の方法を実践できる。

1 これからの時代の教員に求められる資質能力

教員に求められる資質能力

- (1) 教職に対する責任感、探究力、教職生活全体を通じて自主的に学び続ける力
- (2) 専門職としての高度な知識・技能
 - ・教科や教職に関する高度な専門的知識
 - ・新たな学びを展開できる実践的指導力
 - ・教科指導、生徒指導、学級経営等を的確に実践できる力
- (3) 総合的な人間力

相互に関連し合いながら形成されることに留意する必要。

2 教員に求められる資質・能力の分類

- (1) 高度専門職として学び続ける教員
- (2) 探究心や情報の収集、活用する能力
- (3) 確固たる信念をもって取り組んでいく姿勢
- (4) 新たな課題等に対応できる力量を高める
- (5) 組織的、協働的に諸課題の解決のために
取り組む専門的な力

3 教員のICT活用指導力

「教員のICT活用指導力」が、これからの教育の情報化の時代において、すべての教員に求められる基本的な資質能力であることを意味するものである。

教員のICT活用指導力チェックリストの5つの大項目(A～E)と18のチェック項目

- A 教材研究・指導の準備・評価などにICTを活用する能力
- B 授業中にICTを活用して指導する能力
- C 児童生徒のICT活用を指導する能力
- D 情報モラルなどを指導する能力
- E 校務にICTを活用する能力

B 授業中にICTを活用して指導する能力

B-1 学習に対する児童(生徒)の興味・関心を高めるために、コンピュータや提示装置などを活用して資料などを効果的に提示する

B-2 児童(生徒)一人一人に課題を明確につかませるために、コンピュータや提示装置などを活用して資料などを効果的に提示する

B-3 わかりやすく説明したり、児童(生徒)の思考や理解を深めたりするために、コンピュータや提示装置などを活用して資料などを効果的に提示する

B-4 学習内容をまとめる際に児童(生徒)の知識の定着を図るために、コンピュータや提示装置などを活用して資料などをわかりやすく提示する



図7-2 わかりやすく説明するために提示装置などを効果的に活用

4 成長する教員であるために

資質能力を有する、新たな学びを支える教員を養成するとともに、「学び続ける教員像」の確立が必要である。

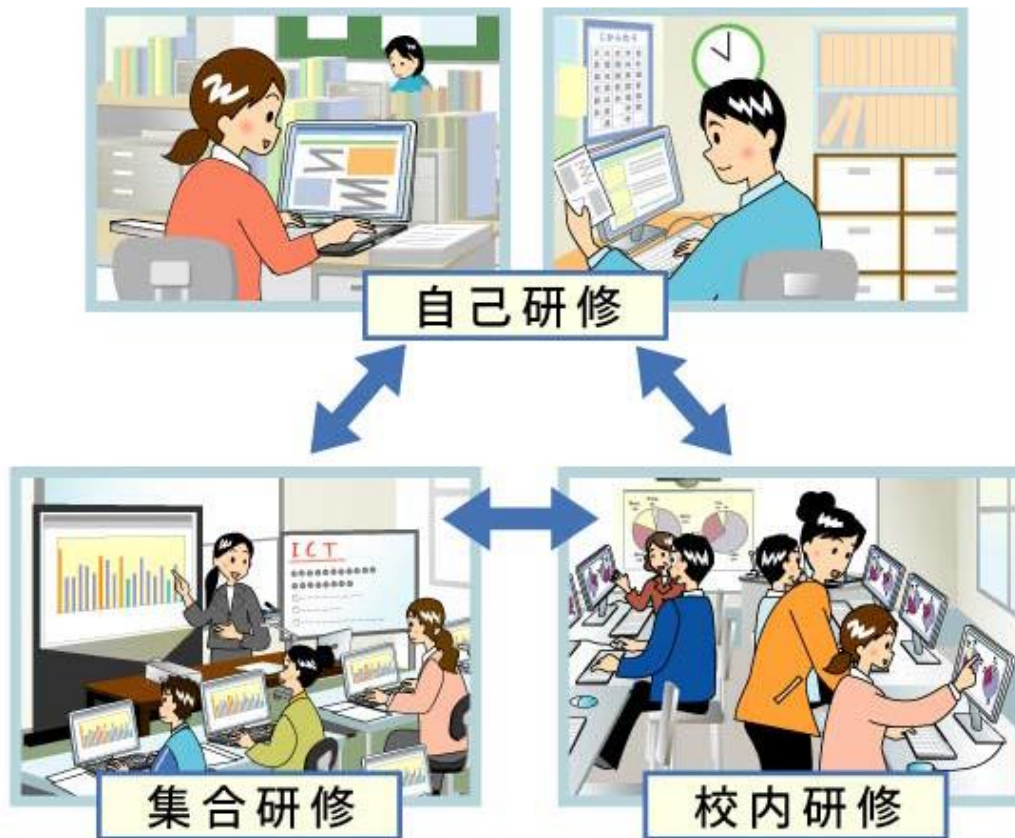


図7-10 総合的な研修の実施

研修計画作成・達成度設定

研修計画に沿って実施

中間評価(8~9月)

研修計画の修正・実施

評価

教員のICT活用指導力のチェックリストに基づいて研修計画作成

校内研修(全体研修)
情報化推進委員会(情報部会)が計画

- 調査結果を分析して、5つの大項目に係る研修をバランスよく実施
- A 教材研究・指導の準備・評価
 - B 授業中のICT活用指導
 - C 児童生徒のICT活用指導
 - D 情報モラルなどの指導
 - E 校務におけるICT活用

学校の実態に応じて、各種研修を効果的に組み合わせて実施

情報化担当教員(情報主任)や研究主任などが講師となって実施する研修

ワークショップ型の研修

講師を招いて実施する研修

教員のICT活用指導力のチェックリストに基づいた中間評価(学校独自)

情報化推進委員会(情報部会)は、中間評価に基づいて、全体計画の内容を修正・実施

情報化担当教員(情報主任)や研究主任などが講師となって実施する研修

ワークショップ型の研修

講師を招いて実施する研修

教員のICT活用指導力のチェックリストに基づいた調査

校内研修(個人研修)

調査結果に基づいて研修内容を情報化推進委員会(情報部会)と相談

OJT(On the Job Training)を活用した研修 —職務遂行を通して—
目的:①組織のメンバーとして成長, ②必要な知識や技能の習得等

「教員研修Web総合システム TRAIN」等のeラーニングシステムを活用した研修(学校、又は、家庭から利用)

中間評価に基づき、達成度に照らして個人的研修の内容を修正・実施

[例:情報化推進委員会(情報部会)と相談して、5つの大項目の弱点を補強]

OJTやeラーニングシステムなどを活用

教育委員会・教育センター等の研修

悉皆研修、又は、調査結果に基づく希望研修を選択

悉皆研修
管理職のリーダーシップおよびマネジメントに関する研修
各教科での活用、情報モラル指導の研修など

希望研修
情報化担当教員(情報主任)や研究主任、教務主任の研修
各教科での活用、情報モラル指導の研修など

教育委員会・教育センター等での研修の成果を校内研修に生かして、校内研修をリードしたり、研修内容を伝達したりする。教育委員会・教育センター等研修に引き続いて参加するとともに、二次募集等に積極的に参加する。

4月

6月

8月

10月

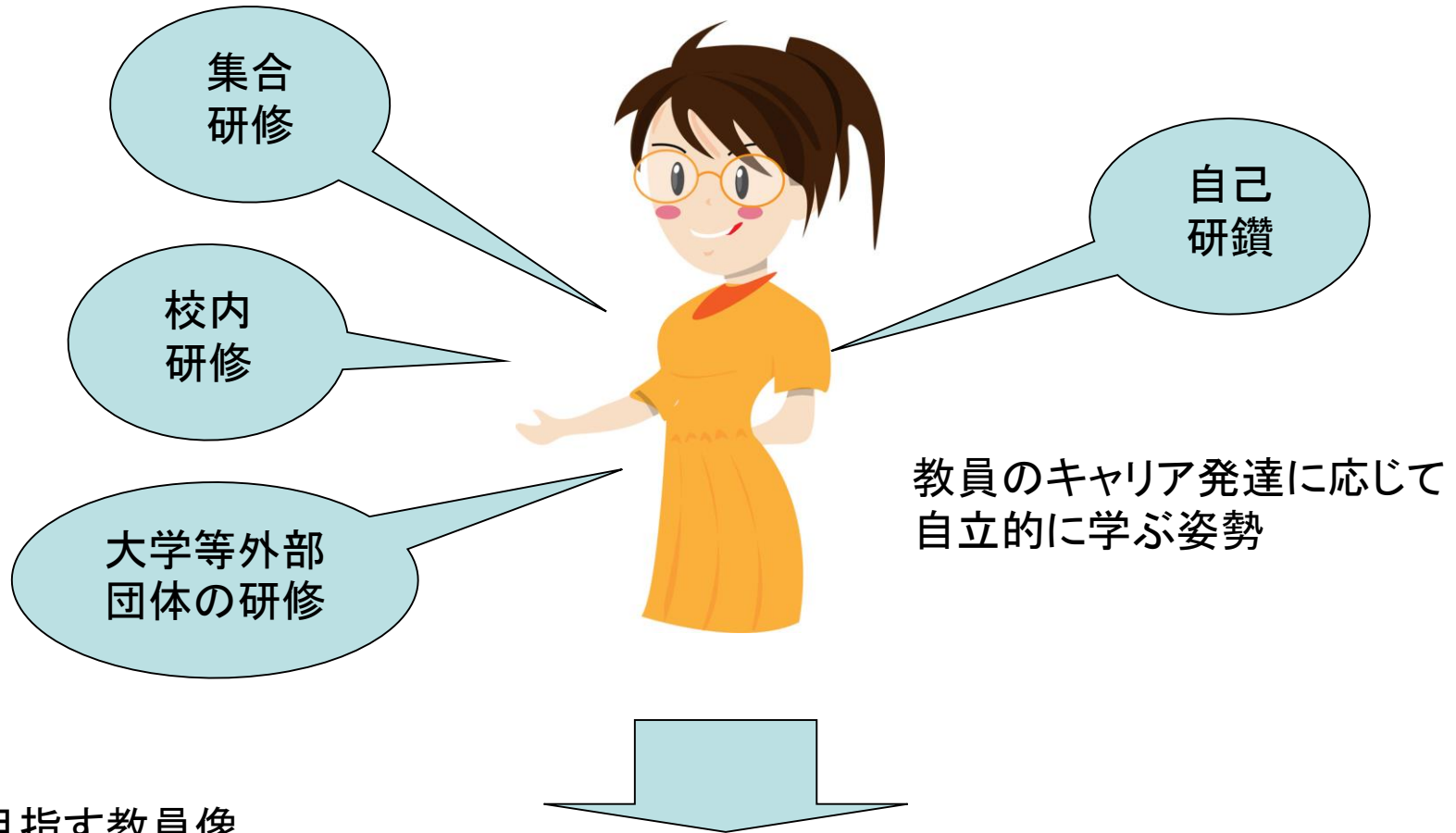
12月

2月

研修による教員のICT活用指導力向上の流れ

〔情報化推進委員会(情報部会)は、情報化担当教員(情報主任)、研究主任、教務主任等で組織〕

学び続ける教員



目指す教員像

- ①高い使命感と職業観を有し、絶えず自己研鑽に努める教員
- ②子どもの能力や個性を伸ばす教育技術を有する教員
- ③学校組織の一員としての自覚を持ち、よりよい学校をつくろうと努める教員
- ④人間性が豊かで、誰からも信頼される教員